

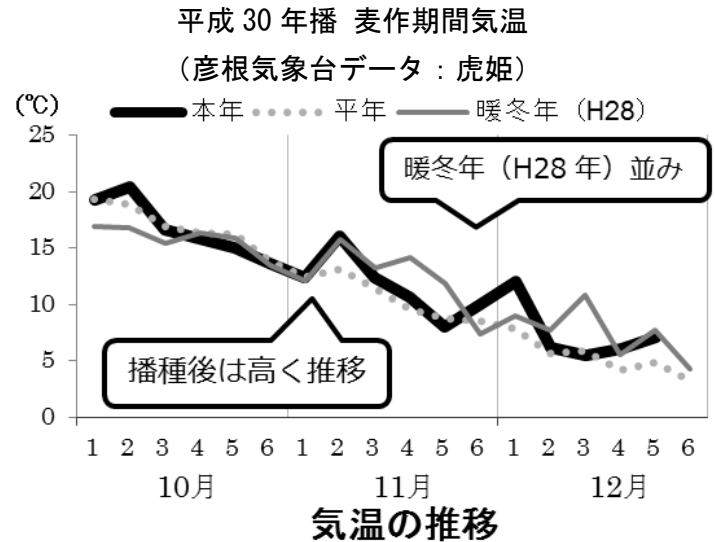
麦作情報

平成 31 年 1 月 4 日
湖北農業農村振興事務所
湖北農業普及指導センター

排水溝の点検を！

1. 気象および麦の生育状況

播種期以降の降雨が少なく、苗立ちは良好でした。出芽期の気温も高く推移したため、大麦・小麦ともに生育が旺盛（概ね茎数が 500~600 本/m²）などところが多く見られます。



2. 排水溝に水が溜まっていますか？

12 月以降は降雨が続いており、土壌が水分を多く含んでいます。排水溝に土や稲わらがつまり、滞水しているほ場が見受けられます（下写真）。これではせっかく掘った溝から排水されないため、ほ場は乾かず、湿害の原因となります。

今後、降雪等による湿害も心配されますので、ほ場を点検し、水が溜まっているところは溝さらえをし、確実に排水しましょう。



〇分けつ期の湿害は、

- ① 根の伸長が不十分
- ② 施肥効率の低下
- ③ 茎数不足から

穂数不足につながり減収します。

3. 追肥の時期は？

今年は生育が旺盛なため、分施肥体系の場合は、追肥時期を 1 月中旬頃まで遅らせましょう。